

六人の暗殺者（1955）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1955/06/05

【解説】
菊島隆三のオリジナル脚本を滝沢英輔が監督した時代劇。島田正吾や辰巳柳太郎など新国劇のメンバーが総出演した。坂本龍馬暗殺の犯人探しを通じて、幕末に渦巻く陰謀と混乱を描く。
慶応三年。土佐藩士の伊吹武四郎は京都の町を急いでいた。隠れ家として使っている近江屋で、坂本龍馬と中岡慎太郎を待たせているのだ。しかし道すがら知り合いの父娘と再会し、宿への到着が遅れてしまう。すでに龍馬と慎太郎は暗殺されており、慎太郎の口からは犯人は六人組であると知らされる。龍馬の復讐を誓う武四郎は見廻り組や新撰組を疑うが、江戸で捕らわれた近藤勇から龍馬暗殺は薩摩の仕業だと聞かされ愕然とする。その夜、武四郎は龍馬暗殺犯の花侯と森尾に襲われた。

【クレジット】
監督 滝沢英輔
製作 佐野博
脚本 菊島隆三 Kikushima Ryuzou
撮影 藤井春美
美術 武村十四二
音楽 佐藤勝
出演 島田正吾 伊吹武四郎
辰巳柳太郎 花侯行蔵
宮城野由美子 お新
滝沢修 坂本龍馬
河野秋武 中岡慎太郎
山形勲 近藤勇
石山健二郎 西郷吉之助
沢村国太郎 益満休之助
三島雅夫 勝麟太郎
久松喜代子 居酒屋の老婆
初瀬乙羽 お民
大山克巳 弟多吉
秋月正夫 万屋佐吉
野村清一郎 後藤象二郎
宮本曠二郎 桂小五郎
外崎恵美子 女将とき